

(新) G 8 環境大臣会合開催等経費

4 3 1 百万円 (0 百万円)

地球環境局総務課
水・大気環境局大気環境課、自動車環境対策課
水環境課、地下水・地盤環境室
廃棄物・リサイクル対策部企画課

1．事業の概要

我が国が議長となる2008年7月の北海道洞爺湖サミットでは、地球温暖化等の環境問題を主要議題とするとともに、同サミットを日本が世界に誇る環境技術のショーケースとすることが予定されている。また、政府として、G 8 環境大臣会合を同年5月に兵庫県神戸市において開催する予定が発表されている。

以上を踏まえ、2008年5月にG 8 環境大臣会合を開催するとともに、同会合及び北海道洞爺湖サミット開催等の機会を活用し、我が国の環境技術を含め「環境立国・日本」を広く世界にPRするためのシンポジウムやサイドイベントを実施する。

また、G 8 環境大臣会合及び北海道洞爺湖サミット後に、そのフォローアップの会合を国内で開催する。

2．事業計画

(1) G 8 環境大臣会合の開催

・気候変動問題等の主要な環境問題について、主要国の環境担当閣僚等が意見交換を行うG 8 環境大臣会合の開催

(2) G 8 環境大臣会合等におけるサイドイベント等の開催

・G 8 環境大臣会合や北海道洞爺湖サミット開催の機会を活用した、世界の水と衛生に関する国際シンポジウムや、大気汚染防止施策、3 R・廃棄物管理等に関するサイドイベントの開催

(3) フォローアップ会合の開催

・G 8 環境大臣会合の結果等を踏まえた、フォローアップ会合の開催

3．施策の効果

国際的に重要な環境問題について、主要国の環境担当閣僚間の対話を促進

し、その成果により、北海道洞爺湖サミットでの環境に関する議論に貢献する。

また、G 8 環境大臣会合及び北海道洞爺湖サミットの開催にあわせて我が国の様々な経験や知識、優れた環境技術や施策を発信すること等により、開発途上国を含む世界の様々な環境問題への取組の推進に資するとともに、各国市民の環境問題及び主要国の環境政策に対する関心を更に高める。

更に、フォローアップの会合を実施することにより、G 8 議長国としての責務を果たすとともに、環境立国を標榜する我が国の環境分野におけるリーダーシップを国内外に示す。

4 . 備考

- (1) G 8 環境大臣会合開催経費： 1 7 8 百万円
- (2) G 8 環境大臣会合関連事業経費： 2 2 2 百万円
- (3) G 8 サミット関連シンポジウム等開催経費： 2 3 百万円
- (4) G 8 環境大臣会合時の 3 R サイドイベントの開催： 8 百万円

2008年に向けた国際会議スケジュール

G8プロセ

気候変

3R・生物多様

2007年

3/15-17 G8環境大臣会合(ポツダ)

(気候変動・生物多様性が議題)

3月 欧州理事会
(2020年の削減目標を採択)

6/6-8 ハイリゲンダム・サミツ

9/8-9 アジア太平洋環境会議(エコアジア)(福岡)

9/9-11 G20対話(ドイツ)

9/24 国連ハイレベル会合(ニューヨー)

10/27-28 主要排出国会合(アメリ)

10/4-6 3R高級事務レベル会合(ドイ)

(2005年の英国サミットでG8及び中国・インド等、
主要20カ国及び世銀・IEAからなる気候変動に関
する対話を開始)

11月 最新の科学的知見:IPCC
第4次評価報告書公表

12/3-14 気候変動枠組条約締約
会議(COP13、インドネシア)

2008年

3/14-16 G20対話(千)

2008年~2012年
京都議定書 第一約束期間

5月末 G8環境大臣会合(神)

(気候変動・生物多様性・3Rが議題)

5/19-30 生物多様性条約締約国会
(COP9、ドイツ)

7/7-9 北海道洞爺湖サミツ

(G20対話の報告・まとめ その他)

12月 気候変動枠組条約締約国会
(COP14、(ホーランド予定))